

主な新規・拡充事業等

◎堺市マスタープランに基づく堺・3つの挑戦

【子育てのまち堺・命のつながりへの挑戦】

☆ 子育て支援の充実・強化

- | | |
|--|--|
| ○ 多子世帯における利用者負担の軽減(拡充) <子育て支援部> | 949,065 千円 |
| <p>平成29年度までに実施した第3子を対象とした、認定こども園や保育所、私立幼稚園、地域型保育事業施設の保育料無償化(私学助成の幼稚園については年間30万8千円を上限として補助)を引き続き実施する。</p> <p>また、平成30年度は、これを第2子に拡充のうえ、まずは5歳児を対象に実施する。</p> <p>※平成31年度以後の第2子の保育料無償化については、5歳児のほか、国の幼児教育・保育の無償化の推進を前提とし、その他の状況を踏まえつつ、以下のとおり拡充する予定。</p> <p>(拡充予定:平成31年度 4歳児、平成32年度 3歳児、平成33年度0～2歳児)</p> | |
| ○ 民間認定こども園などと連携した待機児童の解消(拡充) | 2,020,652 千円 |
| <子育て支援部、学校管理部> | |
| <p>喫緊の課題である待機児童の解消に向け、公共施設等の有効活用も図りながら、幼保連携型認定こども園の整備など、受け入れ枠の拡充を推進。</p> <p>平成29年度当初予算 673人分整備 → 平成30年度当初予算 903人分整備</p> | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 認定こども園等整備事業(拡充) | |
| <p>(平成31年4月開所予定)</p> <p>創設 5か所</p> <p>分園 1か所</p> <p>増改築 2か所</p> <p>(平成32年4月開所予定)</p> <p>創設 5か所</p> <p>分園 1か所</p> <p>増改築 1か所</p> | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 小規模保育整備事業(拡充) <p>小規模保育事業所を開設するための施設の改修に要する経費を補助。</p> <p>また、一部区域において、施設の建設に要する経費を新たに補助。</p> <p>(平成31年4月開所予定) 創設 11か所</p> | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 企業主導型保育事業開設経費補助事業(新規) <p>企業主導型保育事業所の開設にあたり、地域の子どもの受け入れ枠を設ける場合、開設経費の一部(備品類)を補助。</p> <p>さらに、保育士や中小企業の利用枠を設ける場合には補助率を加算。</p> <p>※産業振興局においても、市内中小企業の人材確保の支援として、制度周知についてのセミナーを実施。</p> | |
| ○ 幼児期の教育・保育の質の向上と保育士確保対策(拡充) <子育て支援部> | 2,293,566 千円 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 休暇取得等促進支援事業(新規) <p>保育士等の新規確保及び就業継続を図るため、事業者が自発的に実施する様々な職場環境向上の取組に要する経費を補助。</p> | |
| | <p>新規(10,500 千円)</p> <p>拡充(179,383 千円)</p> |

- ・民間認定こども園・保育所運営補助事業(拡充)
教育・保育の質を向上するとともに、保育士等の就業継続を図るため、従来の補助項目に加えて、保育士等の業務負担の軽減に向けた保育補助者の雇上げに要する経費を新たに補助。
- ・保育士宿舍借り上げ支援事業(拡充)
保育士等の新規確保及び就業継続を図るため、これまで市外のみとしていた保育士等の在住要件を、原則、市内在住にも拡大。
- ・保育士等就職支援コーディネート事業(拡充)
潜在保育士等への就職あっせん、求人情報の提供に加え、更なる就職促進を図るため、認定こども園等が参画する就職フェアや就職セミナーを開催。
- ・保育教諭等人材確保事業(拡充)
保育教諭等が認定こども園への移行により必要となった幼稚園教諭免許の更新に要する経費を新たに補助。
- ・保育教諭等研修企画・運営事業(拡充)
保育士等の専門的知識及び技術の向上を図るため、初任者から管理職員までの職位や職務内容等を踏まえた体系的な研修を実施。

○ 病児保育事業(拡充)＜子ども青少年育成部＞ 74,338 千円
拡充(10,761 千円)

- ・市内に5か所ある病児保育施設のうち、利用ニーズの高い北区の病児保育施設の定員を6名から12名に拡充。

○ 障害児通所支援事業者育成事業(新規)＜子ども青少年育成部＞ 18,592 千円
新規(18,592 千円)

- ・療育の質を高めるため、指定障害児通所支援事業者等を対象として、障害児の発達支援・訓練等に関する助言、指導及び研修を実施。

○ 社会的養護体制整備事業(拡充)＜子ども青少年育成部＞ 91,979 千円
拡充(91,979 千円)

- ・市内で初めてとなる児童養護施設の乳児棟設置に要する経費を補助。
- ・里親委託を推進するため、市内で初めてとなるファミリーホーム(里親型のグループホーム)の設置に要する経費を補助。

○ 青少年センター・青少年の家管理運営事業(拡充)＜子ども青少年育成部＞ 125,616 千円
拡充(5,600 千円)

- ・市内2か所の青少年施設を拠点に、民間機関との公民協働により、就労体験プログラムや若者の「交流の場」のモデル実施、コミュニケーション能力育成プログラムの実施など、様々な課題を抱える若者を支援するための取組を実施。

コミュニケーション能力育成プログラム(拡充)
ソーシャル・スキル・トレーニング(SST)手法を用いたプログラムを実施。

☆ 未来を拓く人材をはぐくむ教育環境の充実

○ 学校教育ICT化推進事業(拡充)＜学校教育部＞ 1,110,443 千円
拡充(73,340 千円)

- ・中学校タブレット端末整備(拡充)
分かる授業の実現に向けた取組として、指導用タブレット端末とテレビの整備を拡充。
平成29年度 3校 → 平成30年度 23校

○ 英語教育推進事業(拡充)＜学校教育部＞	183,327 千円
・ 児童の英語によるコミュニケーション能力の向上を図るため、小学校へのネイティブ・スピーカーの派遣による授業時間を拡充。	新規(10,183 千円) 拡充(18,978 千円)
小学校3・4年生(1学級当たり) 平成29年度 年間 0時間 → 平成30年度 年間 3時間	
小学校5・6年生(1学級当たり) 平成29年度 年間12時間 → 平成30年度 年間15時間	
・ 小学校に外国語非常勤講師を新たに配置(8名)。(新規)	
○ 堺マイスタディ事業(拡充)＜学校教育部＞	162,448 千円
・ 土曜日等に民間のノウハウ等を活用した、中学校における学習支援の実施校数を拡大。	拡充(6,776 千円) 債務(50,000 千円)
平成29年度 12校 → 平成30年度 14校	
○ 学校図書館教育推進事業(拡充)＜学校教育部＞	80,699 千円
・ 学校図書館の充実のため、小中学校への学校図書館サポーター配置を拡充。	拡充(17,628 千円)
小学校1校当たり 週3.5回程度 → 週5.7回程度	
中学校1校当たり 週1.2回程度 → 週1.4回程度	
○ スクールカウンセラー配置事業(拡充)＜学校教育部＞	75,238 千円
・ 児童生徒のいじめ、不登校等の課題の早期発見・早期対応を図るため、心理等の専門的知識・技能を活用し支援を行うスクールカウンセラーの配置を拡充。	拡充(3,590 千円)
平成29年度 小学校16校 → 平成30年度 19校	
○ 部活動推進事業(拡充)＜学校教育部＞	91,336 千円
・ 中学校における部活動の充実と教員の負担軽減を図るため、中学校に部活動指導員12名を派遣(新規)。	新規(19,322 千円) 拡充(5,776 千円)
○ 放課後子ども総合プラン事業(拡充)＜地域教育支援部＞	546,915 千円
・ 児童の安全・安心な居場所の確保について充実を図るため、一定規模以上ののびのびルームについて職員の配置基準を見直し、運営費を拡充。	拡充(2,827 千円)
○ 放課後児童対策事業(拡充)＜地域教育支援部＞	1,293,757 千円
・ 児童の安全・安心な居場所の確保について充実を図るため、一定規模以上ののびのびルームについて職員の配置基準を見直し、運営費を拡充。	拡充(15,050 千円)
○ 小中学校トイレの環境改善事業＜学校管理部＞	283,969 千円
・ 子どもたちの快適なトイレ環境と避難所となる防災の観点から、計画的にトイレの整備と洋式便器の適正配置を推進。	
○ 児童自立支援施設整備事業＜児童自立支援施設整備室＞	66,558 千円
・ 非行や家庭環境などに問題を抱える本市の子どもに寄り添った適切な指導と、健全育成に向けた支援を実施するため、政令指定都市の権能である児童自立支援施設の整備を推進。	債務(127,000 千円)

☆ 地域福祉の推進と、高齢者・障害者への支援体制の強化

○ 堺市重度障害者対応型共同生活援助事業運営補助(拡充)＜障害福祉部＞	19,700 千円
・ 地域における重度障害者の暮らしの場を確保し、きめ細かい支援を提供するための生活支援員の増員にかかる経費の補助を強度行動障害者に拡充。	拡充(7,300 千円)
・ 重度重複障害者に対する支援を一部見直し、グループホームの必要に応じて生活支援員及び看護師を柔軟に配置できるよう補助要件を拡充。	

- | | |
|---|----------------------------|
| ○ 高齢者の自立支援の推進(拡充)＜長寿社会部＞
・介護予防に資する観点から、高齢者が身近に集える場を、住民主体で創設する取組を支援。
平成29年度 8名 → 平成30年度 13名 | 72,395 千円
拡充(26,769 千円) |
| ○ 成年後見制度の利用促進(拡充)＜長寿社会部、障害福祉部＞
・認知症の方や知的障害、精神障害のある方のうち、判断能力が十分でない方の権利を擁護するため、成年後見制度利用支援給付金の対象者を拡充。 | 25,101 千円
拡充(7,379 千円) |

☆ 市民の命を守る健康・医療体制の強化

- | | |
|---|--|
| ○ 各種がん検診(拡充)＜健康部＞
・がん検診受診率の向上を一層図るため、受診促進強化期間(～平成31年度)の取組の一つとして胃、肺、大腸、子宮、乳がん検診の自己負担金の無償化を実施。
・乳がん検診の精度向上のため、マンモグラフィ検査において高濃度乳房と判定された40歳代の方を対象に新たに乳房超音波検査を導入する。さらに、受診促進強化期間の取組の一つとして検査の自己負担金の無償化を実施。(新規) | 697,727 千円
新規(23,352 千円)
拡充(23,996 千円) |
| ○ 健康意識向上推進事業(新規)＜健康部＞
・市民の健康寿命を伸ばすため、健康意識の向上と生活習慣の改善へ向けて、大学等学術機関と連携した健康増進の取組を、全国に先駆けて推進。 | 4,000 千円
新規(4,000 千円) |

【歴史文化のまち堺・魅力創造への挑戦】

☆ 歴史と文化を活かしたまちづくりの推進

- | | |
|---|--|
| ○ 世界文化遺産登録推進事業＜世界文化遺産推進室＞
・百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録に向けて、イコモスによる現地調査等の準備・対応、登録の機運醸成に向けた取組、古墳群についての保全意識啓発の取組等を推進。
百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進本部会議負担金など。 | 42,671 千円 |
| ○ 百舌鳥古墳群ガイダンス施設等整備事業＜世界文化遺産推進室＞
・百舌鳥古墳群の価値を来訪者に理解していただくためのガイダンス施設等の整備を推進。
ガイダンス施設予定地へのアクセス道路用地取得や埋蔵文化財発掘調査、古墳群の周遊を支援する解説サインの整備など。 | 349,364 千円 |
| ○ 百舌鳥古墳群周辺整備・来訪者対策事業
＜世界文化遺産推進室、観光部、交通部、土木部、道路部、公園緑地部＞

(周辺整備)
仁徳天皇陵古墳周辺の歩道バリアフリー工事、履中天皇陵古墳周辺の周遊環境整備など。
三国ヶ丘駅と百舌鳥駅の駅前に総合案内板を整備するとともに、来訪者が周遊しやすくするための古墳の解説板や周遊サインの整備など。
大仙公園御陵前駐車場にタクシー乗り場機能を備えたロータリーの設置、老朽化した照明灯の更新、防犯カメラの設置など。
JR阪和線百舌鳥駅舎等の来訪者に配慮した環境整備の検討。

(来訪者対策)
国内推薦選定後、増加している来訪者に対応するための警備委託や総合電話問合せ窓口の設置、世界文化遺産登録を見据えた来訪者基礎調査、周遊ARアプリの作成など。 | 198,387 千円
新規(59,967 千円)
拡充(84,839 千円) |

○ 世界文化遺産登録に向けた博物館展示事業(新規)〈博物館〉	16,066 千円
・ 百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録に向けて、博物館から百舌鳥古墳群の重要性を発信。 古墳関連の特別展の開催など。	新規(16,066 千円) 債務(12,000 千円)
○ 環濠都市堺の再生事業(拡充)〈企画部〉	8,000 千円
・ 環濠エリアにおいて都市魅力の向上や賑わいの創出を図るため、堺環濠町づくり推進協議会等とも連携し、水辺の賑わい誘導に向けたモデル事業計画の取りまとめを実施。(新規)	新規(5,000 千円)
○ 観光企画事業(拡充)〈観光部〉	44,204 千円
・ (仮称)泉州観光DMOを設立し、泉州地域における戦略的な観光誘客を推進。(新規)	新規(39,111 千円)
・ 堺・泉北港大浜埠頭へのクルーズ客船の誘致を推進するとともに、平成30年10月の寄港に向け、寄港イベントをはじめとした受け入れ態勢の整備。(新規)	
○ インバウンド推進事業(拡充)〈観光部〉	9,377 千円
・ 大浜相撲場の活用など、新たな観光資源を創出するとともに、大阪観光局や外国人旅行者が多く来訪する高野町等と連携し、歴史文化に関心の高い欧米豪をターゲットとした誘客プロモーションを実施。(新規)	新規(4,002 千円)

☆ 文化芸術機能の強化・スポーツ施策の推進

○ 堺市民芸術文化ホール整備事業〈文化部〉	7,484,412 千円
・ 芸術文化による感動・喜びを通じた都市魅力の創造・発信を基本理念とする堺市民芸術文化ホール(フェニーチェ堺)の整備を推進。 建設工事、サイン工事(ホール内及びアクセスルート)、初度調弁備品など。	債務(473,000 千円)
○ 堺市民芸術文化ホール機運醸成事業(新規)〈文化部〉	113,790 千円
・ 堺市民芸術文化ホール(フェニーチェ堺)の平成31年秋の開館に向け、市民の機運醸成を図るとともに、商圏内の住民やマスコミ、プロモーター、アーティスト等へのさらなる認知度の向上を目的としたイベントを実施。 名所旧跡コンサートシリーズ 市内の名所旧跡でクラシック・落語・ポップス・ジャズ・文楽公演を開催。 プレコンサートシリーズ 商圏内の類似ホールで多彩なジャンルの公演を開催。 カウントダウンイベント 堺東駅周辺(ホール敷地、市民交流広場、商店街等)で開館1年前を印象付けるカウントダウンイベントを開催。	新規(113,790 千円)
○ アートスタートプログラム(新規)〈文化部〉	1,138 千円
・ 未就学児に、音楽などの多様なアートプログラムを提供し、子どもが見て、経験し、自分でやってみることで、感性や創造力などを育むことができる環境づくりを推進。	新規(1,138 千円)
○ 原池公園事業(野球場・運動公園)〈スポーツ部・公園緑地部〉	2,529,708 千円
・ 高校野球や社会人野球の公式戦等が開催できる野球場整備と、健康・レクリエーション機能を充実させた運動公園の整備を推進。	債務(80,000 千円)

☆ まちの魅力向上施策

○ 都心活性化推進事業(拡充)〈都市再生部〉	63,436 千円
・ 堺東駅周辺地域において、南海高野線の連続立体交差事業と整合を図りながら、さらなる活性化を進めていくための方針となる「堺東フェニックス計画」を作成。	拡充(18,000 千円) 債務(50,000 千円)
・ 中心市街地における都市機能を導入する施設整備に対する支援や、都心地域における地域主体のまちづくり活動に対する支援等により、都市機能の集積や地域の活性化を推進。	

- | | |
|---|------------------|
| ○ 都心整備推進等事業<都市再生部、行政部、堺区役所> | 91,343 千円 |
| ・ 市民の利便性の向上を図るため、保健センターを本庁舎敷地内へ移転整備するとともに、本庁舎市民駐車場、駐輪場及びバイク置場を再整備。 | 債務(3,554,000 千円) |
| ○ 堺東駅南地区市街地再開発事業<都市再生部> | 1,073,837 千円 |
| ・ 堺東駅周辺地域の活性化に向けて、住宅・商業施設等を主要な用途とする新たな再開発ビルと、駅前ペDESTリアンデッキ等の公共施設の整備を推進。 | |
| ○ 中心市街地活性化支援事業(拡充)<商工労働部> | 8,475 千円 |
| ・ 中心市街地の玄関口である堺東駅前商店街の景観整備やアーケード改修等、堺東の魅力向上に繋がる商店街づくりに資する取組への支援を実施。 | 拡充(3,000 千円) |
| ○ 臨海部活性化推進事業<都市再生部> | 135,773 千円 |
| ・ 堺旧港地区をはじめとする臨海部の活性化に向けて、大浜北町市有地において、商業機能の導入や公共空間の整備を一体的に行い、大浜体育館の建替えなど周辺事業とも連携した賑わい創出に向けた取組を推進。 | |
| ○ 大浜体育館建替整備運営事業<スポーツ部> | 16,066 千円 |
| ・ 昭和46年に建設された大浜体育館を建替えし、市民が安全で快適にスポーツに親しめる体育館と本市の武道振興の拠点となる武道館の整備を推進。 | 債務(29,000 千円) |
| ○ 泉北ニュータウン駅前再編整備事業<ニュータウン地域再生室> | 130,358 千円 |
| ・ 近畿大学医学部等の開設が予定されている泉ヶ丘駅前周辺において、歩行者通行環境対策や車両交通対策の設計を実施。 | |
| ・ 田園公園、三原公園の再整備に向けた基本計画を策定するとともに、公園の一部整備を実施。 | |
| ○ 泉北ニュータウン居住魅力向上事業(拡充)<ニュータウン地域再生室> | 33,675 千円 |
| ・ 住宅情報サイト等と連携した魅力的なライフスタイルを紹介するホームページの開設など若年層誘引に資する地域イメージを向上させる取組を実施。(新規) | 新規(3,131 千円) |
| ・ 泉北ニュータウンにおける職住一致・近接の実現をめざし、「職住一致にあった住居の活かし方」等に関するセミナー等の開催、職住一致の生活実践者の取組を知る機会を提供。 | |
| ・ 地域活性化に資する旧高倉台西小学校の跡地活用のための公募を実施し、活用を図るとともに、現在策定中の大蓮公園パークマネジメント計画を視野に入れた旧泉北すえむら資料館の活用方策を検討。 | |
| ○ 健康・医療まちづくり事業(拡充)<企画部、健康部> | 11,066 千円 |
| ・ 近畿大学医学部等の開設を契機として、健康医療に係る大学・民間企業等との産学公民によるコンソーシアムの構築。 | 拡充(6,127 千円) |
| 同会員の連携を通じて、健康・医療・予防分野等に関する新たなビジネスや企業の集積を図るとともに雇用の創出を促進。 | |
| ・ 地域住民と連携した運動習慣の見える化促進など、健康に関する市民意識を高めるとともに、将来的な医療費の削減につながる健康寿命延伸に向けた取組を進めることにより、健康と安心のまちづくりを推進。 | |
| ○ 原山公園再整備運営等事業<公園緑地部> | 1,109,176 千円 |
| ・ 原山公園の活性化と母・美木多駅周辺の賑わいの創出を図るため、原山公園の再整備を推進。 | 債務(47,000 千円) |
| ○ 黒山西土地区画整理事業<都市整備部> | 1,036,603 千円 |
| ・ 良好な市街地形成に向けて、黒山西地区で進められている地元地権者による土地区画整理事業を推進。 | 債務(3,000 千円) |

【匠の技が生きるまち堺・低炭素社会への挑戦】

☆ 産業の振興

- | | |
|--|---|
| ○ 企業投資促進事業(拡充) <商工労働部> | 73,967 千円 |
| ・雇用機会及び事業機会の拡大並びに産業集積の高度化、ひいては税源涵養や市内在住雇用者の増加を図るため、既存補助制度の統合・見直しを行い、「(仮称)堺市企業成長促進補助金」を創設。(新規) | 新規(60,000 千円)
債務(450,000 千円) |
| 生産拠点が本市にある企業にかかる本社誘致について投資要件等を緩和するなど、本社誘致に関する補助制度を拡充。 | |
| 市内製造業の成長産業分野における工場・研究開発施設への投資に対する補助制度を新設。 | |
| 研究開発施設の整備に関する雇用要件等を緩和し、補助制度を拡充。 | |
| ○ 製品・技術開発支援事業(拡充) <商工労働部> | 39,587 千円 |
| ・次代を担う中小企業の若手経営者等に対し、新機軸となる事業創出(第二創業)に向けたビジネスモデル策定支援を実施。(新規) | 新規(4,000 千円)
拡充(600 千円)
債務(10,000 千円) |
| ・中小企業の人材・人手不足等を補うため、生産性向上に資するIoT導入に向け、そのメリットや利活用の方法を学ぶセミナーを実施。併せて、専門家派遣制度を活用し、IoT導入に向けた企業診断を実施。 | |
| ○ 経営サポート事業(拡充) <商工労働部> | 376,626 千円 |
| ・中小企業経営者の高齢化が進み、後継者不在等の理由による休廃業の増加が懸念されるなどの課題に対応するため、企業の個別相談会等の実施により円滑な事業承継支援を実施。(新規) | 新規(9,944 千円) |
| ・注染業界の新たな担い手の育成を支援するため、(仮称)注染職人養成道場を開講。(新規) | |
| ・伝統産業事業者等の海外販路開拓やインバウンド対応の強化を図るため、海外需要開拓戦略コーディネーターを活用し、外国人に対する堺製品の適合性の調査や情報発信を実施。(新規) | |
| ○ 女性の活躍推進事業(拡充) <商工労働部> | 13,757 千円 |
| ・仕事と子育ての両立を支援するため、市内事業所に勤務する育児休業中の方に対し、職場復帰の不安感を払しょくするセミナーを実施。(新規) | 新規(500 千円)
債務(1,000 千円) |
| ○ 企業の働き方改革支援事業(拡充) <商工労働部> | 1,007 千円 |
| ・市内事業所の人材確保・定着及び生産性の向上を図るため、働き方改革に取り組むための実践的なノウハウを提供するセミナーを実施するとともに、独自の表彰・認定制度の検討など、他の市内事業所へ波及を促進。(新規) | 新規(900 千円) |
| ○ 多様な人材の雇用支援(拡充) <商工労働部> | 5,338 千円 |
| ・外国人採用を希望する市内企業に対し、外国人雇用の正しい知識の習得を促すためのセミナーを実施。(新規) | 新規(300 千円)
拡充(4,200 千円) |
| ・障害者の雇用促進のため本市が独自で認定し支援する堺市障害者雇用貢献企業の認定区分に「精神障害者新規雇用企業」を追加。 | |
| ○ 農業担い手支援事業(拡充) <農政部> | 36,702 千円 |
| ・新規就農者の規模拡大や生産の効率化、事業継承等に必要な農業用施設等の整備に要する経費の一部を補助。(新規) | 新規(10,000 千円) |
| ・ICTなど次世代技術を活用したスマート農業や、地域に適したエネルギーの農業利用等の導入に要する経費の一部を補助。(新規) | |

☆ 交通体系の構築

- | | |
|--|---------------------------------|
| ○ 自転車等駐車場設置事業(拡充)〈自転車まちづくり部〉 | 183,038 千円 |
| ・ 堺東駅前周辺における駐輪場利用者の駐輪環境向上を図るため、瓦町公園地下駐輪場の再整備や立体機械式駐輪場の新設に向けた設計等を実施。 | 拡充(10,200 千円)
債務(139,000 千円) |
| ○ 公共交通利用促進事業〈交通部〉 | 428,346 千円 |
| ・ 公共交通の維持・活性化に向けて、利用促進や利便性向上を図るため、ノンステップバスの導入経費の一部を補助。
併せて、おでかけ応援制度について年間240日の利用日数の上限を撤廃。 | 拡充(3,953 千円) |
| ○ 総合交通体系調査〈交通部〉 | 20,698 千円 |
| ・ 大阪モノレール堺方面延伸についての事業性・沿線まちづくり等に関する調査・検討を実施。
併せて、過度な自動車利用の抑制や賑わい創出に資する交通社会実験の実施に向けた協議資料を作成。 | |

☆ 環境文化の創造

- | | |
|---|----------------|
| ○ スマートハウス等導入支援事業(拡充)〈環境都市推進部〉 | 72,524 千円 |
| ・ 消費エネルギーの収支がプラスマイナスゼロとなる住宅(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス:ZEH)等への設備導入費用等の一部を補助。 | 拡充(7,000 千円) |
| ○ 環境都市推進事業(拡充)〈環境都市推進部〉 | 11,571 千円 |
| ・ 地中熱利用システムの導入に向けた調査を実施。 | 拡充(10,000 千円) |
| ○ 公共施設等省エネ・省CO2推進事業(拡充)〈環境都市推進部〉 | 11,085 千円 |
| ・ 堺市地球温暖化対策実行計画の強化・拡充を見据え、市有施設において省エネ診断等を実施。 | 拡充(6,500 千円) |
| ○ 廃棄物焼却施設からの余熱等有効活用検討事業(新規)〈環境都市推進部〉 | 13,520 千円 |
| ・ 廃棄物焼却施設から発生する余熱等を有効活用した低炭素化への取組みについて検討。 | 新規(13,520 千円) |
| ○ 産業廃棄物事業者指導事業(拡充)〈環境保全部〉 | 105,729 千円 |
| ・ ポリ塩化ビフェニル(PCB)廃棄物特措法に基づく期限内処理に向けて、高濃度PCB使用製品を使用中の事業者も含め調査等を実施し、期限までに処理が終了するよう啓発・指導を実施。 | 拡充(103,323 千円) |
| ○ 生物多様性保全推進事業(拡充)〈環境保全部〉 | 4,357 千円 |
| ・ 外来生物の市内への侵入・定着による市民生活への影響を防止するため、発生初期段階での緊急対応策や生息分布状況を把握するための調査を実施。
・ 生物多様性・堺戦略に基づき、堺市生物多様性ネットワーク会議を推進母体に、Webサイト「堺いきもの情報館」を活用した情報発信事業のほか、普及啓発や環境教育を充実。 | 拡充(2,000 千円) |

◎市民が安心、元気なまちづくり

☆ 災害に強いまちづくりの推進

- | | |
|---|------------------|
| ○ 水道施設の耐震化事業〈水道部〉 | 7,474,004 千円 |
| ・ 震災時におけるライフラインとしての機能を確保・維持するため、経年劣化した水道施設の耐震化を実施。
・ 指定避難所である市内小学校に災害時給水設備「すいちゃんのビックリ!じゃぐち」を設置。
平成29年度 18校 → 平成30年度 38校 | 債務(7,591,000 千円) |

○ 下水道総合地震対策事業<下水道部>	1,180,000 千円
・ 震災時におけるライフラインとしての機能を確保・維持するため、下水処理場施設の耐震・耐津波対策や重要な幹線管きよ等の耐震対策(新設を除く)を実施。	
○ 浸水対策事業<下水道部>	3,746,700 千円
・ 雨に強いまちづくりをめざし、古川第2ポンプ場及び出島線ほか幹線管きよの建設など、浸水危険解消重点地区の雨水整備を実施。	
○ 緊急交通路等の橋りょう耐震強化事業(拡充)<道路部>	2,275,000 千円
・ 南海トラフ巨大地震等の大規模災害時に備え、緊急交通路や津波避難路などに関する重要橋りょう150橋のうち、大浜高架橋他10橋の耐震化を実施。	
・ 緊急交通路を補完する道路などに関する橋りょう(緊急交通路等を跨ぐ横断歩道橋を含む)12橋の詳細設計、工事を実施。	
○ 橋りょう長寿命化修繕事業<道路部>	1,854,600 千円
・ 市民生活に直結する道路交通ネットワークを良好な状態で維持するとともに、維持管理費用の縮減と平準化を目的とした「堺市橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、計画的に補修等を実施。	
○ 道路附属物(案内標識・道路照明灯)更新事業(新規)<土木部>	128,000 千円
・ 道路附属物の老朽化による事故を未然に防ぐため、定期点検に基づく計画的な更新を実施。	
○ 舗装補修マネジメント事業<土木部>	816,900 千円
・ 舗装の長寿命化や、補修費用の縮減・平準化等を図るとともに安全安心を確保するため、道路舗装の計画的に補修工事を実施。	
○ 大気汚染監視事業(拡充)<環境保全部>	76,011 千円
・ 市域における大気中のアスベスト濃度を詳細に把握するため、アスベストに係る環境モニタリングの調査地点及び調査回数を拡充。	
○ 消防行政統合システム整備事業<警防部>	748,648 千円
・ 消防行政統合システムの安定稼働を図るため、平成31年度更新完了に向けた整備を実施。	
○ 大和川左岸(三宝)土地区画整理事業<都市整備部>	1,837,225 千円
・ 大和川における破堤の防止と越水時の甚大な被害を軽減するため、国が実施する大和川高規格堤防整備事業と一体的に大和川左岸(三宝)土地区画整理事業を推進。	
○ (仮称)堺市総合防災センター整備事業<総務部(消防局)>	493,499 千円
・ 平成33年度供用開始に向けて、引き続き建設工事にかかる基本実施設計や造成工事等を実施。	
○ 農空間保全・活用事業(拡充)<農政部>	82,470 千円
・ 地域住民の防災意識の向上を図るため、まずは東区において、ため池ハザードマップを作成。(新規)	

☆ 地域の安心、つながり・絆の強化

○ 地域コミュニティ形成支援事業(拡充)<商工労働部>	65,139 千円
・ 地域の安全・安心のさらなる向上を図るため、地域コミュニティの担い手である商店街が維持管理している街路灯等の電灯料への支援を拡充。	
	拡充(9,000 千円) 債務(1,000 千円)

- | | |
|--|----------------------------|
| ○ 地域安全推進事業(拡充) <区役所、市民生活部> | 107,814 千円
新規(3,053 千円) |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域で発生する犯罪や事故の防止等を目的として、市立全小学校に設置した公設の防犯カメラに加えて、新たに市立全中学校に防犯カメラを設置する。 また、事業所が地域貢献活動の一環として行う防犯カメラの設置補助について、1台あたりの補助上限金額を拡充。 | |
| ○ 南区買い物困難者支援事業【区域まちづくり事業】(新規) | 7,325 千円
新規(7,325 千円) |
| <p style="text-align: center;"><南区役所、ニュータウン地域再生室></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 宅配などの買い物支援サービスを行っている事業者情報の一覧の作成・配布。 また、区内の買い物の利便性を高めるため、商品の持ち運びなど買い物に対する支援の実施に向け、地域住民、事業者等とともに検討。 | |

◎都市内分権の推進

- | | |
|---|-------------------------------|
| ○ 区域まちづくり事業(拡充) <区役所、市民生活部> | 1,256,729 千円
拡充(88,372 千円) |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 区役所が、区民まちづくり基金を財源に、ソフト事業からハード事業までの予算を一体的に管理することで、区民評議会及び区教育・健全育成会議の答申等や区民ニーズを踏まえながら、主体的に区域のまちづくり事業を実施。 ・ 区民ニーズに柔軟に対応し、自治意識の向上を図る事業や安全・安心に資する事業などを実施できる予算を一層充実。 ・ 道路補修や街路樹の剪定など、より住民に身近な区域の環境整備を実施できるよう、区長裁量の拡充を図るとともに、さらなる区局の連携強化の仕組みを構築することで、これまで以上に柔軟で、きめ細かなまちづくりを推進。 | |
| ○ 区民評議会事業(拡充) <区役所、市民生活部> | 33,663 千円
新規(21,000 千円) |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 区域の課題解決に向けた行政の施策及び事業等について、市長からの諮問に応じ、また、自らが調査審議を行う区民評議会を運営し、本市における都市内分権を推進。 ・ 区民評議会における議論を深め、市民協働のまちづくりを推進するため、区民評議会と区役所が協議し実施する調査などを支援。(新規) | |
| ○ 区教育・健全育成会議等運営事業 | 63,443 千円 |
| <p style="text-align: center;"><区役所、市民生活部、教委総務部、学校教育部></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校教育を取り巻く環境の整備を推進し、地域全体で子どもの成長を支え、区域の教育力の向上及び健全育成の充実を図るため、各区における区教育・健全育成会議及び相談窓口の運営にかかる取組を推進。 | |

◎その他のマスタープランの推進等

- | | |
|---|--------------------------|
| ○ 堺市職員「働き方改革」プラン“SWITCH”の取組みの強化(拡充) | 4,535 千円
新規(1,000 千円) |
| <p style="text-align: center;"><行政部・人事部></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 業務の効率化を一層推進し、職員のワークライフバランスと市民サービスの向上を図るため、新たに管理職のマネジメント力の向上を目的に、時間外勤務マネジメントの支援を実施。(新規) <p>なお、あわせて下記の取組みについても拡充して実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 時間外削減・業務効率の向上を目的とした仕事のやり方改革研修の実施。 e-learning研修のメニュー拡充による職員の自己研さんの機会の充実。 タブレット端末機を利用したペーパーレス会議のさらなる推進。 | |
| ○ 内部統制制度の整備(新規) <行政部> | 5,607 千円
新規(5,607 千円) |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 地方自治法の一部改正に伴う平成32年度の内部統制制度の導入にあたり、事務上のリスクを評価及びコントロールし、事務の適正な執行を確保する体制の構築に向けた検討を実施。 | |